

# 4 小数のかけ算

年 組 番

氏名



## 1. 小数をかける筆算のしかた

① 小数点がないものとして計算する。

② 積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ、右から数えてうつ。

1.26	→ 右へ	2	けた	
×	3.7	→ 右へ	1	けた
		882		
		378		
		4.662	← 左へ	
			3	けた

2 + 1

2. 小数のかけ算では、1より小さい数をかけると、積はかけられる数より小さくなります。

$8 \times 0.4 = 3.2$  ← 積 3.2 はかけられる数 8 より小さい

3. 面積や体積は、辺の長さが小数で表されていても、公式を使ってかけ算で求めることができます。

4. 整数のときに成り立つ計算のきまりは、小数のときも成り立ちます。

- ㊦  $\blacksquare \times \bullet = \bullet \times \blacksquare$
- ㊧  $(\blacksquare \times \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times (\bullet \times \blacktriangle)$
- ㊨  $(\blacksquare + \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle + \bullet \times \blacktriangle$
- ㊩  $(\blacksquare - \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle - \bullet \times \blacktriangle$

●例題● 次の積は8より大きくなりますか。それとも小さくなりますか。

(1)  $8 \times 0.12$

(2)  $8 \times 1.2$

(解き方) (1) かける数の0.12は  より小さいから、積は8より  になります。

(2) かける数の1.2は  より大きいから、積は8より  になります。

## 小数の倍

3本のリボンがあり、赤のリボンの長さが8m、青のリボンの長さが5m、白のリボンの長さが3mです。

○赤のリボンの長さ、白のリボンの長さが、それぞれ青のリボンの長さの何倍かは、次のように求めることができます。

$8 \div 5 = 1.6$  → 赤のリボンの長さは青のリボンの長さの1.6倍

$3 \div 5 = 0.6$  → 白のリボンの長さは青のリボンの長さの0.6倍

このように、何倍かを表すとき、小数で表すことがあります。

<b>4</b>	<b>小数のかけ算</b>	年 組 番	13 問
		氏名	

① 次の筆算の答えに、正しく小数点を書き入れましょう。

$$\begin{array}{r} (1) \quad 3.3 \\ \times 2.4 \\ \hline 132 \\ 66 \\ \hline 792 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (2) \quad 0.8 \\ \times 4.8 \\ \hline 64 \\ 32 \\ \hline 384 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (3) \quad 4.4 \\ \times 7.6 \\ \hline 264 \\ 308 \\ \hline 3344 \end{array}$$

②  $27 \times 37 = 999$  をもとにして、次の積を求めましょう。

(1)  $2.7 \times 37$

(2)  $2.7 \times 3.7$

(3)  $0.27 \times 0.37$

③ 筆算をしましょう。

$$\begin{array}{r} (1) \quad 53 \\ \times 6.9 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (2) \quad 0.8 \\ \times 1.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (3) \quad 4.3 \\ \times 4.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (4) \quad 9.3 \\ \times 0.9 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (5) \quad 1.75 \\ \times 9.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (6) \quad 625 \\ \times 3.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (7) \quad 0.09 \\ \times 6.1 \\ \hline \end{array}$$

<b>4</b>	<b>小数のかけ算</b>	年 組 番	7 問
		氏名	

① 次のそれぞれの式で、積が大きくなるほうの□に○を書きましょう。

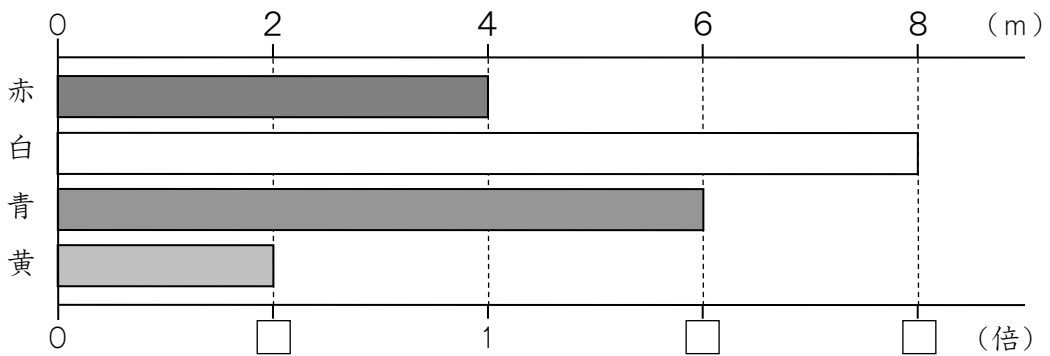
(1)  $(6 \times 0.9, 6 \times 1.9)$       (2)  $(0.2 \times 0.8, 0.2 \times 1.1)$

(3)  $(0.7 \times 0.3, 0.3 \times 1)$       (4)  $(2.4 \times 1.5, 0.5 \times 2.4)$

② 赤、白、青、黄の4色の紙テープがあります。もとにする紙テープは何かを考えて、次の問題を整数または小数で答えましょう。



(1) 青の紙テープは、赤の紙テープの何倍でしょう。

倍

(2) 黄の紙テープは、白の紙テープの何倍でしょう。

倍

③  $0.32 \times 0.28$ の答えは、およそどれくらいでしょう。①から⑤の中から選びましょう。

- ① 9      ② 0.9      ③ 0.09  
 ④ 0.009      ⑤ 0.0009

<b>4</b>	<b>小数のかけ算</b>	年 組 番	7 問
		氏名	

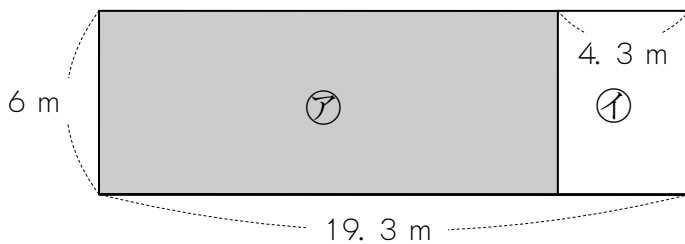
1. 筆算で計算しましょう。

(1)  $3.62 \times 6.5$

(2)  $10.2 \times 2.9$

(3)  $3.07 \times 0.9$

2. 下の図のような、長方形の形をした土地があります。そのうち、㊦のほうの土地の面積を( ) を使った式で求めましょう。



(式)

答え

3.  $2.5 \times 1.8$  になるような問題をつくり、答えも求めましょう。

答え